

いとう

衆議院議員

のぶ ひさ 信久



改革・共創 泉州の未来

日本維新の会

本号では、いとう信久さんの
目指す政策などをお伝えします。



「日本維新の会選挙対策副本部長」に就任

1月中旬から始まる通常国会では、昨年解散総選挙のきっかけともなった「政治とカネ」の問題を、今度こそ処理していく国会にしていかなければなりません。政治に係るお金の流れを見える化し、使い方が限定される仕組みに変える必要があります。選挙後には、日本維新の会選挙対策副本部長に就任しました。維新が目指す理念や政策を全国に広めるために汗をかいてまいります。また、昨年の臨時国会からは、国土交通委員会委員・消費者問題に関する特別委員会理事を務めることになりました。皆さんの声を国政にしっかりと届けます。

プロフィール 衆議院議員 いとう信久



1964年生まれ。神戸大学医学部医学科卒業、大阪市立大学大学院医学研究科修了、ウイルス学医学博士。伊東くりにつく 医療法人信喜会理事長 / 一般社団法人泉佐野泉南医師会会員 / 貝塚ライオンズクラブ会員 / 泉佐野商工会議所会員 / 岬ラグビースポーツ少年団コーチ。

衆議院議員(4期)。国土交通委員会委員・消費者問題に関する特別委員会理事(現)。決算行政監視委員会理事、科学技術・イノベーション推進特別委員会理事、原子力問題調査特別委員会理事、財務金融委員会理事。日本維新の会 国会議員団 国会対策副委員長、国際局長、政務調査会副会長、財務金融部会長。



伊東だからできる、維新だからできる。

2025年も、全力で泉州の発展のために活動してまいります!

経済対策の裏付けとなる令和6年度の補正予算が可決・成立しました。基金の上乗せなど問題も含まれていますが、能登の復旧・復興のために上積みできたことは評価します。泉州地域における道路事業については、これまでも各自治体と連携して国に要望をしてきました。泉南市 山本市長が取り組んできた新家南一踏切道に踏切道改良計画事業費として3億円、貝塚市に国道26号の維持管理費として6億円、その他土砂災害対策費や道路メンテナンス事業費として、泉南市・熊取町・岬町に予算を付けることができました。必要なインフラ整備については今後も国に働きかけてまいります。



貝塚市では、東貝塚駅の開発を皮切りに、二色浜駅周辺、南海貝塚駅周辺、和泉橋本駅周辺の開発が計画されています。現在も二色浜駅周辺では、山側改札の建設に向け大規模工事が行われています。もっと利便性のある、魅力ある街へと変化を遂げていく為に、住民の皆様の要望を反映させていかなければなりません。定期的に座談会を開催し、地域住民の皆様のリアルなお声をいただき、実現に向けた対話を重ねて国への要望を取りまとめています。

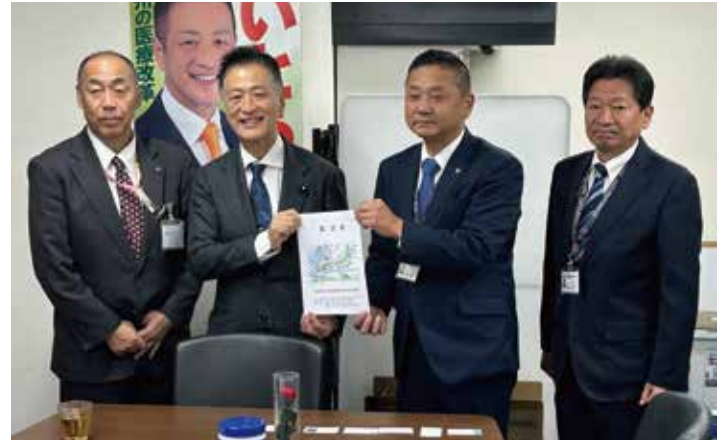


泉佐野市内の地域要望で、歩道の斜面が急なため高齢者や車椅子の方が通行困難との相談をいただきました。市の道路公園課と協議の結果、歩道のフラット化が実現できました。

関西国際空港の玄関口でもある泉佐野市の千代松大耕市長と、和歌山県紀の川市の今城崇光副市長から、京奈和関空連絡道路の早期実現に向けた要望をお受けしました。

京奈和関空連絡道路が実現すれば、京奈和自動車道の紀の川ICと阪和自動車道上之郷ICを結ぶ新たな自動車専用道路として、関西国際空港へのアクセスが飛躍的に向上し、走行時間の短縮をはじめ、企業進出・観光や産業振興・災害対応など、多方面で大きな効果が見込まれ確実に地域将来を左右する重要な道路となることから、早期実現への期待が高まっております。

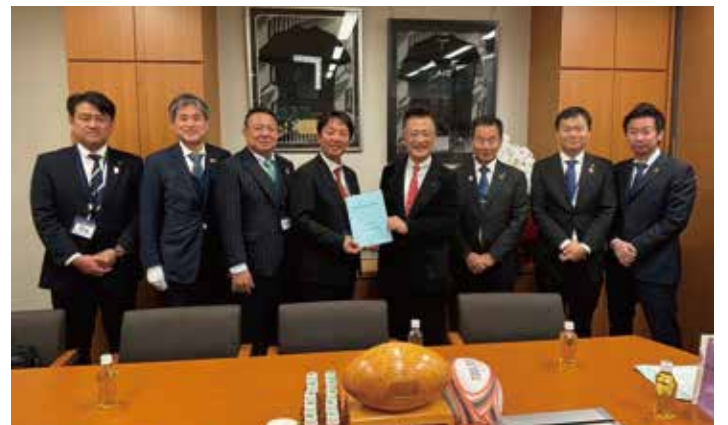
地域の発展のためにも、京奈和関空連絡道路の早期実現に向けて取り組んでまいります。



※京奈和関空連絡道路建設促進期成同盟会からの要望

人口流出や少子化が著しい泉州地域にとって交通インフラを整備し交流人口を増やす施策は、最重要テーマとなっています。京奈和関空連絡道路や関西国際空港連絡南ルートの早期実現、阪神高速大阪湾岸道路の南延伸や和歌山県に通じる国道・府道の複車線化や、関西国際空港の活用など、多くのご要望を地元の皆様からお聞きしています。

皆様からのご意見をしっかりと聞きし、さらに地元の市町長、府議会議員、市町議会議員と緊密に連携し改革を行って参ります。



※泉州市・町関西国際空港推進協議会からの要望